

有馬朗人さん死去

地域連携人材育成に力

静岡文化芸術大「個性打ち出した」
芸術大学長

静岡文化芸術大(浜松市中区)の理事長有馬朗人さん(享年90)の訃報から一夜明けた8日、横山俊夫学長(73)をはじめ、同大関係者が取材に応じた。横山学長は「偉大な科
学者であり、俳人であり、教育者。世界を見渡しつつ遠州浜松を愛し、本学の個性を打ち
出してくれた」と追悼の思いを語った。



横山学長は滞在型交
流施設の開設などを
柱にした同大の改革構
想を、有馬さんと数年
にわたって語り合っ
てきたことに触れた。「専
門分野を超えて対話
や研究を進めようと
する改革に『日本には
あまりない。ぜひやろ
う』と夢を語られた。
これから学内で対話
を深めていく矢先だっ
たのに」と悲しみに暮
れた。
有馬さんは「若者が
とにかく大事」と、1
年生の必修科目で自ら
教壇に立った。俳句を
考える課題を出し、幅
広い教養を身に付ける
大切さを伝えた。文化
政策学部4年の中野七
海さん(22)「湖西市
は訃報に接し、『理系
から文系まで多彩な功
績が新聞やテレビで紹
介されていて、あらた
めてすごい方だと分か
った』としのんだ。
理事長に就任した2
010年度、同大は運
営基盤の強化を目的に
私立大から公立大学法
化芸術大

人に体制を移行した。
地域経済活性化に貢献
するため、19年度には
文化政策学部を新設す
るなど、地域社会との連
携推進を加速させた。
一方、有馬さんは中
山間地にも目を向け、
地域に入り込む学生の
活動や研究姿勢を喜ん
でいたという。自身も
同市天竜区水窪町にた

びたび足を運んだ。国
指定重要無形民俗文化
財の西浦田楽を伝承す
る西浦地区には、有馬
さんの句碑が建つ。
北遠などの民間伝承
を調査している同大
の二本松康宏教授は
「住民の皆さんが『有
馬先生がお立ち寄り
になった』と誇らしげ
だった。水窪や山間部
の風景に思い入れを持
っていた」と振り返っ
た。
(浜松総局・柿田史
雄、土屋咲花)